

# 主な浸透対策工法と対策の事例

	<p><b>断面拡大工法（腹付け）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浸透経路長の延長を図り、動水勾配を減じる</li> <li>・ 緩勾配化によりすべり安定性を向上</li> </ul>
	<p><b>ドレーン工法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 川裏のり尻を透水性の高い材料に置換え、堤体の浸透水を速やかに排出</li> <li>・ 浸潤面上昇を抑え、堤体せん断力低下抑制</li> <li>・ のり尻部をせん断強度の大きいドレーン材に置換え、すべり安定性を向上</li> </ul>
	<p><b>表のり面被覆工法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表のり面を難透水性材料（土質材料または人工材料）で被覆することにより、河川水の堤体への浸透および天端からの降雨浸透を抑え、堤体せん断力の低下を抑制</li> </ul>

## ドレーン工による対策事例（木津川）

工事前

工事中

工事完了

